

# 日本膜学会 第43年会 ランチョンセミナー

2021年 6月 5日 12:20~13:00 | 株式会社アントンパール・ジャパン 中野祐樹

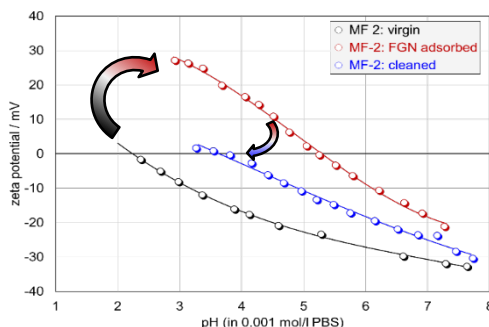
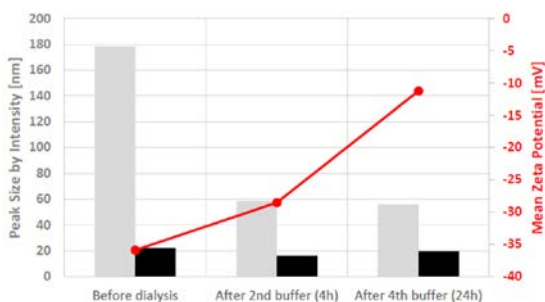
## 膜の表面特性評価とゼータ電位



### 生体膜 / 濾過膜のゼータ電位計

Litesizer500 | SurPASS3

- ◆本講演では、界面現象の理解に必要なゼータ電位という視点から、人工膜や生体膜へのアプローチ方法を評価事例や測定概要を基にご紹介致します。



- ◆Litesizer500を使用してリポソーム (SUV) の調製方法の最適化を行った。



- ◆単一の粒子が生成する2種類の界面活性剤比率の決定とゼータ電位による透析精製の至適時間を決定した。



- ◆固体表面のゼータ電位計SurPASS3を使用して濾過膜の膜面汚染と洗浄性の挙動を調査した。



- ◆検討には2種類の異なる材質の濾過膜を使用し、汚染前、汚染後、洗浄後のゼータ電位を測定する事でそれぞれの膜の特性評価を行った。

株式会社アントンパール・ジャパン

〒131-0034 東京都墨田区堤通1-19-9 リバーサイド隅田13階 | Tel: 03 - 4563 - 2500

〒562-0035 大阪府箕面市船場東3-4-17 箕面千里ビル8階 | Tel: 050 - 4560 - 2100

